

別冊広報ずし2021年3月1日号 発行/逗子市経営企画部企画課
〒249-8686 逗子市逗子5丁目2番16号 TEL 046-873-1111 FAX 046-873-4520

新型コロナウイルスワクチン接種についての現時点での情報です。

詳細は、3月中旬に発行する別冊広報ずし3月15日号でお知らせします。 国保健康課

65歳以上

3月下旬にワクチン接種券を発送

3月下旬に65歳以上の高齢者に接種券を発送する予定です（75歳以上から順次発送）。その後、4月以降高齢者以外の全ての人に接種券を発送する予定です。

接種順位

- ① 65歳以上の高齢者（2021年度中に65歳以上に達する人）
 - ② 基礎疾患を有する人
 - ③ 高齢者施設等の従事者
 - ④ 60歳～64歳の人
 - ⑤ 上記以外の人
- * 16歳以上の人を対象です。妊娠中の方は接種の努力義務はありません。

ワクチン接種の相談窓口を 市役所1階に開設

3月中旬にワクチン接種の相談窓口を市役所1階に開設し、ワクチン接種に関するスケジュールや予約方法などの相談を受けます。電話による相談は市が設置するコールセンターで受け付けます。
開設前は国保健康課へ相談してください。

接種は市民交流センターで

4月以降、市民交流センターで集団接種を行います。現在、接種会場の増設、医療機関での個別接種、高齢者施設に入所中の人や接種会場へ行くことができない人への接種方法などを検討しています。

予約方法

電話、スマートフォン（LINE）、インターネットで予約ができます。詳細は接種券に同封するチラシを確認してください。

逗子応援プレミアム付き商品券・
逗子応援クーポン券

3月14日まで使用期限を延長

緊急事態宣言の延長などにより、商品券・クーポン券の使用期限を変更します。 変更前 2月28日(日) 変更後 3月14日(日)

国保健康課、逗子市商工会 TEL 046-873-2774

* 券面の訂正は必要ありません。そのまま使用できます。



教えてワクチン接種

Q1. なぜワクチン接種が必要なの？

A1. ワクチン接種が進むことで、個人の感染予防に加え、感染拡大を抑えるとされる集団免疫の獲得が期待されています。

Q2. 絶対に接種しないといけないの？

A2. 接種は強制ではありません。健康状態などにより接種を受けられないこともあります。

Q3. ワクチン接種の費用は？

A3. 無料です。

Q4. 接種後、健康被害があったときの救済措置は？

A4. ワクチン接種が原因で、治療が必要になったり、障がいが残ったりした場合、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金などの給付）が受けられます。

募集中

ワクチン接種を担当する 看護師を募集しています

ワクチン接種を行う体制を維持していくための看護師の人員が不足しています。接種を希望する市民全員にワクチンを接種するためには、看護師の協力が不可欠です。ワクチン接種に関する業務を行うことができる看護師資格をお持ちの方は連絡してください。勤務条件などの詳細は問い合わせてください。



☎ 逗葉医師会事務局

TEL 046-871-3405 (平日9:00~17:00)

新型コロナで自宅療養をしている人へ 日常生活をサポートします

安心して自宅療養できるよう、食事の提供やごみ出しの支援、パルスオキシメーターの貸出など、日常生活をサポートします。 ☎ 社会福祉課地域共生係

食事の提供

神奈川県配食サービスを申し込んだ後、開始されるまでの3日間程度、1日あたり2食分程度の食事を自宅に届けます(土曜を除く)。

* 急ぎ届けるため、アレルギー対応については、基本的には神奈川県と同様に対応はできません。自身で各商品の表示を確認してください。

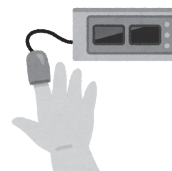
ごみ出しの支援

保健所から自宅療養を指示されている期間、週1回程度、可燃ごみ・容器包装プラスチック・ペットボトルの戸別収集を行います。

共通 ☎ 新型コロナウイルス感染症の検査結果が陽性で、保健所から自宅療養を指示された市内在住者で、親族などからの支援を受けることが困難な人

パルスオキシメーターの貸出

パルスオキシメーターは、症状の判断目安となる血液中の酸素の量を測るための機器です。保健所から自宅療養を指示されている期間、貸し出します。



☎ 保健所から自宅療養を指示された市内在住者のうち、39歳以下でパルスオキシメーターの使用を希望する人(神奈川県の貸出対象となる人は除く)

2月1日以降の市内の新規感染者数は、10人(累計234人)です。

1月に比べると減少していますが、気を緩めることなく、引き続き、感染拡大防止に協力をお願いします。